



「2030年度燃費基準95%達成車」



「平成30年排出ガス基準75%低減レベル」認定車

基礎情報	車両型式		6AA-CV3	
	原動機	型式	LFB-H4	
		総排気量(L)	1.993	
	駆動装置	駆動方式	FF	
変速機		—		
燃料消費率*1	JC08モード	燃費(km/L)	30.0	
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	77.4	
	参考		2030年度燃費基準95%達成車	
	WLTCモード	燃費(km/L)*2		22.8
		市街地モード(WLTC-L)		21.2
		郊外モード(WLTC-M)		24.4
		高速道路モード(WLTC-H)		22.6
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)		101.8
		適合規制・認定レベル		平成30年排出ガス基準75%低減
	排出ガス	試験モード		WLTCモード*
認定基準値 (単位:g/km)		CO	1.15	
		NMHC	0.025	
		NO _x	0.013	
		PM	—	
参考		九都県市指定低公害車の基準に適合(平成30年基準)		
適合騒音規制レベル		平成28年騒音規制 規制値:加速走行70dB(A)		
エアコン冷媒	種類/GWP値*3		HFC-134a/1430 *4	
	使用量		480g	
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)		
環境負荷物質削減	鉛*5		自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)	
	水銀*7		自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)	
	六価クロム		自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
	自工会目標適用除外部品		*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)	
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示		樹脂、ゴム部品に可能な限り全て	
	リサイクルしやすい材料*9を使用した部品		アンダーコート、インパネ表皮、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、シフトノブ、センターコンソール、ドアライニング、ピラーガーニッシュ、ウォッシュャータンクなどの内外装部品	
	再生材を使用している部品		バッテリーボックス	
	リサイクル可能率		車全体で95%以上*10	
環境負荷物質使用状況等	鉛		使用部品:電子基盤、電気部品のはんだ	
	水銀		全廃済み	
	六価クロム		全廃済み	
	カドミウム		全廃済み	
その他	グリーン購入法適合状況		グリーン購入法適合車	

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。
 *5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *8 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※ この環境仕様書は2021年7月現在のものです。